



# いますぐできる日常点検

日常点検は、クルマを使用している皆さんが簡単にできる点検です。「聞く・見る・触れる」でクルマを観察して、調子が悪くなる前に不具合箇所を発見し、快適なドライブを楽しみましょう。



## 15項目 マイカー点検チェックシート 判定 ○ or ×

<p><b>1 プレーキ液の量</b> 液量は規定範囲内にありますか。減りが著しい場合、液漏れの可能性も。整備のプロに相談を。</p>	<p><b>6 ランプ類の点灯・点滅</b> すべてのランプの点灯具合、点滅速度をチェック。不具合があれば交換を。レンズの損傷や汚れも確認。</p>	<p><b>7 タイヤの亀裂・損傷</b> タイヤの亀裂・損傷や摩耗を「見て触って」確認し、異常があれば交換。釘や石などがあれば取る。</p>
<p><b>2 冷却水の量</b> ラジエーター・タンク内の冷却水は規定の範囲内にありますか。少なければ補充しましょう。</p>	<p><b>8 タイヤの空気圧</b> タイヤ接地部の「たわみ」を見て空気圧を確認。タイヤゲージを使えば、より正確に点検できます。</p>	<p><b>9 タイヤの溝の深さ</b> 溝の深さは十分ですか。三角マーク付近の接地面に「スリップサイン」が見えたら必ず交換しましょう。</p>
<p><b>3 エンジンオイルの量</b> オイルレベルゲージ先の規定量目安の印を確認。量だけではなく汚れもチェック。補充や交換を。</p>	<p><b>10 エンジンのかかり具合・異音</b> クルマの心臓部。速やかに始動し、スムーズに回転しますか。異音がないかも耳でチェックします。</p>	<p><b>11 ウィンドウォッシャの噴射状態</b> 液の噴射の向きや高さを見ます。ワイパーの作動範囲に噴出されるかも確認。ノズルの掃除や調整を。</p>
<p><b>4 バッテリー液の量</b> 車体を揺らすなどして量を確認。少なければ補充を。液は腐食性が強いので服などに付かないように。</p>	<p><b>12 ワイパーの拭き取り能力</b> 低速・高速でそれぞれ作動し、きれいに拭き取れますか。ガラスを傷つけないよう液を噴射して確認。</p>	<p><b>13 プレーキの踏みしると効き具合</b> ペダルを踏み込み、床とのすき間や踏み応えに違和感がないか確認。以前と比べ変化があればプロに相談。</p>
<p><b>5 ウィンドウォッシャ液の量</b> 少なければ補充。液が空のままウォッシャスイッチを入ると、モーターが故障することもあります。</p>	<p><b>14 駐車ブレーキの引き(踏み)しろ</b> 駐車ブレーキをいっばいに引き(踏み)、以前と比べ引きしろに変化がないかチェックしましょう。</p>	<p><b>15 エンジンの低速及び加速の状態</b> アイドリング時にスムーズに回転するか、加速時にアクセルペダルに引っかかりがないかをチェック。</p>

点検整備を怠ると... こんなことに!!

- ブレーキパッドの摩耗が激しい
- ボロボロ食いついてエンジンオイル
- エンジン交換を要した
- 劣化で切断した

# 大切なクルマに長く乗り続けるために 長期使用車は「推奨点検」を実施しましょう

愛着のあるクルマには長く乗り続けたいですよね? 最近では、クルマの性能が向上したこともあって、一台に長く乗り続ける方が多くなっており、約4割のクルマが新車から10年を超えています。 長期間使用したクルマは、部品が摩耗・劣化することで新

車などに比べて故障が発生しやすくなります。そのため、自動車整備業界では、1年点検や2年点検で行う点検整備項目のほかに、長期間使用したクルマ向けの点検整備をお奨めしています。定期点検や車検を依頼する際に整備工場へご相談ください。

<p><b>A スパークプラグ(白金・イリジウム)の交換</b> <b>B プラグコードの状態</b> 点火不良でエンジン不調! 燃費も悪化!</p>	<p><b>クラッチの作用</b> 滑って進まない! 摩擦するから! 進まない!</p>	<p><b>A ラジエータキャップの状態</b> <b>B クーラント(LLC、冷却水)の交換</b> 冷却水が沸騰しオーバーヒート!</p>	<p><b>ブレーキ各種ゴム部品の交換</b> 劣化で効きが悪くなる!</p>
<p><b>タイミングベルトの交換</b> 停止! 破損!</p>	<p><b>エンジンマウントラバーとブラケットの状態</b> 異音と振動が発生!</p>	<p><b>ドライブシャフトジョイント部とヘアリングのがた</b> 異音と振動が発生!</p>	<p><b>インジケータミソの点灯状態</b> Warning! Caution! Danger!</p>
<p><b>フューエルポンプの交換(エンジンルーム)</b> 燃料漏れ、車両火災に!</p>	<p><b>サスペンションの状態(機能の低下)</b> 段差でクルマが跳ねる!</p>	<p><b>フューエルフィルタの交換</b> エンジン不調! かわらない!</p>	<p><b>各種ペダルパッドの摩耗</b> 滑りやすくなる!</p>

# 環境に優しく経済的 あなたも「エコ」ドライバーに!

## エコカー買い替え 増えています

日頃の生活に欠かせないクルマ。経済的で環境に優しいほうがいいですね? 最近は環境に対する意識の高まりもあって、ハイブリッド車(HV)や電気自動車(EV)といった「エコカー」に買い替える人も増えています。エコカー減税やエコカー補助金など、税制面でも環境に優しい自動車を購入しやすくなっており、エコカーはここ数年で急速に普及が進んでいます。平成23年には累計で200万台を突破しました。

**エコカーの保有台数推移**

年度	H19	H20	H21	H22	H23
PHV	0	0	165	379	4,132
電気自動車	9,358	8,850	8,638	16,882	32,229
ハイブリッド車	429,274	536,473	983,831	1,418,400	2,029,009

出典:次世代自動車振興センターホームページ

## エコカーいろいろ

**燃費のよいハイブリッド車**

- 発進時や低速時などは主に電気モーターで走り、加速時など大きな力が必要な場合はガソリンエンジンの力も合わせて走り
- 減速時のエネルギーを発電機で電気に変えてバッテリーに蓄え、発進時のエネルギーに利用

**排気ガスが出ない電気自動車**

- コンセントなどから充電した電気を動力源としてモーターのみで走行、排気ガスを一切排出しない
- 充電インフラ施設の充実やバッテリー性能の向上によって利用可能な距離が延びれば、さらなる普及が期待できる

**プラグインハイブリッド車(PHV)**

- ハイブリッド車に搭載された走行用バッテリーに、コンセントから直接充電できる
- 家庭の電源からエネルギーを供給できるため、ハイブリッド車よりもさらに燃料費を抑えられる

**買い替えなくてもエコ! 定期点検整備を行いましょう**

点検整備の実施で燃費性能が約2%改善

エコカーに乗り替えずとも「定期的な点検整備」で燃費は向上し、二酸化炭素の削減につながり地球温暖化の防止に効果があります。定期的に点検整備を行うことで燃費も改善し、家計も大助かりです。国土交通省が行った調査によると、エンジンオイルと同フィルタを新品に交換▼エアークリーナー・エレメントを新品に交換▼タイヤ空気圧を指定空気圧に調整した結果、燃費が約2%改善することが実証されています。

環境に優しいCO<sub>2</sub>削減車 定期点検済

**GOOD MARK 2013**

東京都自動車整備振興会

安心・安全・環境に優しいCO<sub>2</sub>削減車の証

「GOODマーク」ステッカーは、国から認証を受けた自動車整備工場が点検整備を受けたクルマの証です。クルマは整備しないと燃費が悪くなり、大気汚染の原因である排気ガスや、地球温暖化の原因となるCO<sub>2</sub>の排出量増加にもつながります。安全で環境に優しいクルマで、快適なドライブを楽しみましょう。

自動車整備業界は環境保全に取り組んでいます

社会責任を遵守しているドライバー

GOODマークは Group Of Observant Driversの略称です

シートベルトの損傷、作用

事故の際に備わらず大げさに

プロヘアシヤフトヘアリンク部のがた

異音と振動が発生!

# 黄色い看板の認証工場へ

# 点検・整備は信頼できる



クルマについて気になることがあれば**認証工場**へお気軽にご相談ください!

**J** 関東運輸局長認証  
**普通自動車分解整備事業**  
**小型自動車分解整備事業**

普通自動車(大型)	小型四輪自動車
普通自動車(中型)	小型二輪自動車
普通自動車(小型)	軽自動車
普通自動車(乗用)	大型特殊自動車

皆さんはこの黄色い看板を掲げている認証工場をご存じですか。

認証工場は、国家検定資格を持つ自動車整備士が在籍し、点検整備に必要な「設備」や「技術」が整っています。

たとえば、車検などの機会に行う点検整備では、クルマの走行状態によって分解して部品の交換・調整など行うことがあります。クルマを分解して整備できるのは、国に認められた整備士のいる認証工場だけです。

認証工場では、クルマのコンディションを保つのはもちろんのこと、使用済み自動車の適正処理やリサイクル部品の積極的な活用など、自動車を利用する皆さんのニーズや環境に配慮した事業も推進しています。

あなたの街のクルマやさん  
**信頼できる整備工場探し**

こちらから ▶

マイカーの点検整備を安心して任せられるお近くの認証工場は東京都自動車整備振興会のサイトで探せます

パソコンから 携帯電話から

<http://www.tossnet.or.jp/>

東京都自動車整備振興会は、国の認証を受けた都内約4,300の自動車整備事業場が会員となって構成しています。

[QRコード]

## ゲリラ豪雨でクルマが冠水したら

近年、突然のゲリラ豪雨が増えています。運転中に道路の冠水に遭遇した場合は、次の点に気をつけましょう。

**走行中**

ローギアを使ってエンジンの回転数を落とさないようにしましょう。落ちついて道路状況を見極め、深い水たまりはできるかぎり迂回してください。

**エンジン停止中**

フロア面を越えて冠水した場合、エンジンの吸気系に水が入っている可能性があります。その状態でエンジンをかけると、壊れるおそれがあります。やむをえない場合は、ギアをニュートラルにし、運転者はハンドル・ブレーキ操作を行いながら車を押し移動しましょう。  
 ※エンジン停止時は、ハンドルブレーキの操作が通常より困難になるので注意してください

**海水の場合**

海水に冠水した場合、水が引き乾燥した後も電気系統がショートし火災が発生することがあります。水が引いたあとは、バッテリー端子を確実に外してください。  
 ※ハイブリッド、EV車はむやみに触らないこと

## ハイブリッド車や電気自動車 自主点検は**注意**が必要です 感電・やけどの**危険**も!

ハイブリッド車や電気自動車は、重いクルマを動かせるほどの電力を蓄える高電圧バッテリーを搭載しているため、取り扱いを間違えると感電・やけどなどの危険があります。自分で点検を行う時は十分に注意し、不具合があれば認証工場を気軽に利用しましょう。

